

平成29年度 事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人支えてねットワーク

はじめに

ひきこもりは、社会問題だと言われつつ現状が見えづらい。2010 年の内閣府の調査では 15~39 歳の人口の 1.57% がひきこもり状態にあるという報告があったが、ひきこもりの長期化・高年齢化も社会問題となりつつあり、平成 30 年度にはその実態調査がなされる予定と言われている。

現状の公的支援制度には狭間があり、支援に繋がりにくい状況があると考えられる。それらに対応するセーフティネットとして、当団体では日々の活動に取り組んでいる。

しかし、本来必要とされる支援を行おうとしても、制度の狭間ゆえに人材不足、財源不足という課題を常に抱えている。平成 29 年度は今後の事業の持続性を見据えて組織の基盤整備や情報発信力アップを目指し、ロジックモデル作成、ホームページ改定、クレジット決済導入、平成 30 年度の事業の再編成に向けた取り組みを行った。

1. 相談支援プログラム

ひきこもりからの回復のきっかけがつかめず、困っている人たちに対し、ひきこもり状態から抜け出すためのきっかけや、入口として相談が出来ることが大切である。

気軽に相談できる体制づくりとして、電話相談の受付を開始したが、指定日以外の相談が主となり、いつでも対応できる体制づくりが必要と感じた。

また、相談から居場所という継続した支援を行うことで、新規で相談があった 22 名のうち 8 名がその後の継続利用につながっている。

山口市のひきこもりサポート一派遣事業について、防府市での派遣がスタートし、協力委託契約で 4 件の訪問サポートを実施している。

毎年行っているひきこもりサポート事業の研修会（公開講座）は、今年も山口市社会福祉協議会からの委託事業として実施した。今回は体験者家族 4 名をパネリストに招き、体験を語ってもらう内容で、幅広い年代の実体験が聞け、親としての接し方や考え方が学べたなど、とても好評であった。

（1）相談支援活動

①訪問サポートの実施

対象者：4名（山口市・防府市サポート一派遣事業）

訪問回数：30回（延べ）

訪問サポート登録者：11名

②相談業務（電話、来所、出張）

相談者数（実）：

属性	人 数	備 考
新規	2 2	うち家族相談 6 件
継続利用者	1 3	
関係機関	5	
不明・匿名	4	
合計	4 4	

→新規相談者のうち8名が継続利用につながっている。

相談件数（延べ）：

種 別	回 数	備 考
電話	3 2	
来所・出張	7 4	ケース検討会 10 回含む
合計	1 0 6	

③なごみの風研究会（ケース検討など）

開催回数：年間／8回

（2）ひきこもりサポート事業

開催日：平成29年8月27日（日）

13時30分～15時

内 容：一般公開講座

テーマ：「今、家族にできること～ひきこもる我が子にどう向き合うか？～」

ファシリテーター：藤本 真樹（社会福祉士）

パネリスト：体験者家族4名

参加者：100名



（3）家族のつどい

①開催日：平成29年7月9日（土）

場 所：支えてねットワーク「和の家」

内 容：交流会及び情報交換会

勉強会「わが子の特性を理解しよう」

山口県ADHDを考える会 副会長 田中 秀尚 氏

参加者：14名（家族6名、スタッフ8名）

②開催日：平成30年2月10日(土)

場 所：支えてねットワーク「和の家」

内 容：交流会及び情報交換

ワーク「小さな変化を見つけよう」

参加者：14名（家族6名、スタッフ8名）

(4) 外部研修及び会議の参加

<講師派遣>

月 日	研 修 名	主 催	場 所	人 数
H29年 7/29 (土)	「小さな親切」運動支部総会 「ひきこもりを山口の社会へ」	「小さな親切」運動秋穂支部	山口市	1名
9/16 (土)	ひきこもり支援フォーラム・ シンポジウム 「ひきこもり支援の取組みと展望」	N P O 法人ふらつ とコミュニティ	宇部市	1名
9/29 (金)	平成 29 年度ひきこもりサポ ーター養成研修会 「訪問支援の実際」	防府健康福祉セン ター	防府市	1名
10/5 (木)	山口市社会福祉法人地域公益 活動推進協議会設立準備会 「山口市におけるひきこもり の現状と課題」	山口市社会福祉協 議会	山口市	1名
10/10 (火)	ひきこもり家族教室O B会交 流会	柳井健康福祉セン ター	柳井市	1名
10/12 (木)	平成 29 年度ひきこもりサポ ーター養成研修会 「訪問支援の実際」	岩国健康福祉セン ター	岩国市	1名
11/10 (金)	生活困窮者自立支援事業支援 員研修会	山口県厚生課	山口市	1名
11/16 (木)	精神保健ボランティア交流会 「地域の中のボランティアの 役割」	山口県精神保健福 祉センター	防府市	1名

<研修及び会議の参加>

月 日	研 修 名	主 催	場 所	参加者
H29年 5/11 (木) ～13 (土)	アメリカン・エキスプレス・ リーダーシップ・アカデミー	公益社団法人日本 フィランソロピー 協会	福岡県	1名
5/11 (木)	N P O 法改正講座	やまぐち県民活動 支援センター	山口市	1名
5/23 (火)	平成 29 年度山口市地域福祉	山口市役所	山口市	1名

月 日	研 修 名	主 催	場 所	参加者
8/9 (水) 8/29 (火) H30 年 2/2 (金)	計画策定委員会			1名 1名 1名
6/12 (月)	ひきこもり基礎研修	山口県精神保健福祉センター	防府市	1名
7/27 (木) ~28 (金)	ひきこもり問題の理解促進と支援力向上のための研修会	N P O 法人 K H J 全国ひきこもり家族連絡会	東京都	1名
8/5 (土)	ソーシャルビジネス講演	N P O 法人やまぐち県民ネット 2 1	山口市	3名
8/29 (火)	磐田市市議会議員研修視察	静岡県磐田市	和の家	4名
8/31 (木)	山口県若者自立支援ネットワーク会議	山口県商工労働部	山口市	1名
9/16 (土)	ひきこもり支援フォーラム	N P O 法人ふらつとコミュニティ	宇部市	3名
9/21 (木) H30 年 3/8 (木)	山口市協働まちづくり推進委員会	山口市協働推進課	山口市	1名 1名
9/23 (土) ~24 (日)	地域コーディネーター養成セミナー	N P O 法人せわやきネットワーク	山口市	3名
9/29 (金)	ひきこもりサポーター養成研修	山口県精神保健福祉センター	防府市	2名
11/22 (水)	山口市地域自立支援協議会就労支援部会	山口市障がい福祉課	山口市	1名
11/25 (土) ~26 (日)	地域コーディネーター養成講座	N P O 法人せわやきネットワーク	山口市	2名
12/15 (金)	奈良漬けサミット（報告会）	(株) みかわ	岩国市	2名
H30 年 1/19 (金)	ふれあいの家鴻の峰 虐待防止委員会	N P O 法人ふれいの家鴻の峰	山口市	1名
1/19 (金)	非営利組織のための「第三者組織評価」制度説明会	N P O 法人やまぐち県民ネット 2 1	山口市	1名
1/21 (日)	つなかん ひきこもり対話交流会	N P O 法人 K H J 全国ひきこもり家族連絡会	山口市	5名
3/2 (金)	企業等社会貢献活動セミナー	山口県社会福祉協議会	山口市	2名
3/7 (水)	山口・防府圏域ひきこもり支援ネットワーク会議	山口健康福祉センター	山口市	1名
3/22 (木)	山口県地域福祉支援計画策定委員会	山口県厚生課	山口市	1名

2、居場所づくりプログラム

生活リズムを整える目的や、次へのステップへの休養や体力作りなど、居場所機能としての和の家。様々な社会体験やレクリエーションなどを通じ、家族以外との関係づくりとして、スタッフや仲間との交流などを体験できる場としている。

利用当初は生活リズムを整えることや体力作りなど、一人一人にあった目的やペースで進めることが大切で、個別の関わりが求められている。

今年度の登録者33名のうち61%にあたる20名が、居場所の継続利用や作業所への移行、就労（アルバイト含む）や復学など、ひきこもり状態から脱して本人なりの社会参加を実現している。

(1) 開設日

年間／265日

（月・火・水・木・土曜日／週、第1日曜日／月）

(2) 利用者数

	利用者登録	利用者数 (延べ)	備 考
一般	17	538	
障がい者デイサービス (日中一時支援事業)	16	617	
その他	—	245	利用者家族など
合計	33	1,400	

スタッフ数：有給687人（延べ）、無給（ボランティア含む）：438人（延べ）

(3) 利用者の状況

性別

属性	人 数
男性	23
女性	10
合計	33

年代

属性	人 数
10～20代	9
30代	10
40代以上	14
合計	33

平成29年度利用者の変化

属性	人 数
居場所利用継続	6
作業所へ移行	5
就労（アルバイト含む）、進学・復学	9
医療や他の機関へ移行	4
中断、不明	9
合計	33

→全体61%にあたる20名が、居場所の継続利用や作業所への移行、就労（アルバイト含む）や復学など、ひきこもり状態から脱して本人なりの社会参加を実現している。

（4）内容

① 集団プログラム

<外出クラブ>

外出先は、利用者の希望で決定している。マイクロバスで山口市内外に出かけ、それぞれの活動を楽しむことが出来た。

（平成29年度実績）

- 4/29（月）秋穂お大師参り（山口市秋穂）
- 5/16（火）ジブリ展&図書館（山口市：県立美術館、図書館）
- 6/ 6（火）サファリランド（美祢市：秋吉台サファリランド）
- 7/20（火）長門峡（山口市：長門峡）
- 8/ 1（火）映画鑑賞（防府市：イオンシネマ防府）
- 10/19（火）りんご狩り（山口市阿東）
- 10/24（火）串山連峰ハイキング（山口市秋穂）
- 11/21（火）毛利邸もみじ狩り（防府市：毛利邸）
- 12/12（火）県立図書館周辺散策（山口市）
- 1/ 9（火）下関巡り（下関市）
- 2/13（火）ボウリング（防府市：イオンタウン）
- 3/17（火）ポートレース徳山と駅ビル散策（周南市）



<下関市散策>



<毛利邸もみじ狩り>

<料理の日>

メニューの決定から材料の買い出し、調理や後片付けなど、みんなで協力して行い、季節のメニューなども取り入れ、みんなとの食事会を楽しんでいた。

(平成29年度実績)

4/12 (火) バーベキュー
5/30 (火) カレー
6/27 (火) クレープ
7/25 (火) ソーメン・ソーラーメン
8/29 (火) サンドパンパーティ
9/26 (火) バーベキュー

10/24 (火) 栗ご飯とさんまの塩焼き
11/14 (火) 寄せ鍋
12/19 (火) 塩麹鍋
1/23 (火) 手巻き寿司
2/20 (火) グラタン
3/20 (火) ちらし寿司と天ぷら



<グラタン>



<バーベキュー>

<ボランティアの日>

毎月1回、和の家周辺の道路沿いなど、地域でのゴミ拾いを実施している。社会奉仕活動の意識を育み、協力しながら作業することの大切さなどを経験できた。

<利用者会議>

翌月の行事日程と内容などについて、話し合いをもって決定する。雑談や情報交換など利用者同士の交流の時間にもなっている。

② 続なべの会

誰でも気軽に参加でき、夕食を取りながら近況報告や交流を楽しんでいたなべの会を、今年は日中のイベントとして年2回開催することになった。

開催回数：年間／2回

参加者数：30名（延べ）

（平成29年度実績）

5/13（土）千防川公園ピクニック

11/11（土）勘十郎岳ハイキング

③ レディースデイ

平成27年度よりスタートした「レディースデイ」は女性限定、利用者やお母さん、ボランティアスタッフなど誰でも参加OK。

ランチ作りや、女性ならではのプログラムは大変好評で、毎回参加を楽しみにしている人も増えてきた。

開催回数：年間／11回（毎月第1日曜日 10:00～）

参加者数：111名（延べ）

（平成29年度実績）

5/7（日）スイーツ作り

11/5（日）秋穂まつり

6/4（日）顔だけエステ

12/3（日）山登り

7/2（日）レジンでアクセサリー作り

1/7（日）初詣

8/6（日）書道

2/4（日）お菓子作り

9/3（日）アロマ

3/4（日）フラワーアレンジメント

10/1（日）お茶会



<書道>



<お菓子作り>

④ なごみてご

ボランティアグループの「なごみてご」が中心となり、実行委員会を募り、主な年間行事の企画、運営などを行っている。

<花見>



開催日：平成29年4月2日（日）

場 所：大村神社

参加者数：25名

<なごみフェスタ>

毎年地域との交流を目的に開催しているお祭り。徐々に周知されるようになり、多くの方々の参加でにぎわっている。利用者やボランティアを中心に前日から準備を行う。あいにくのお天気で心配でしたが、当日は雨もあがり、無事開催できた。やぎのふれあいコーナーやミニコンサート、地域からうどんやたこ焼きの出店など多くの人達に支えられての楽しい1日を過ごせた。

開催日：平成29年10月29日（日）

参加者数：115名（内訳：来訪者80名、ボランティアスタッフ等35名）



<ミニコンサート>



<うどんや綿菓子、ポップコーンの販売>



<ヤギも遊びにきました>



<友愛セールやチャリティコーナー>

<クリスマス会>

開催日：平成29年12月23日（土）

参加者数：27名

内 容：ピザ&ポトフ作り

「支え人。」寄附金贈呈式

ミニコンサート、ゲームや茶話会



<生地から手作りピザ>



<大鍋でポトフ>



<ミニコンサート>

3、就労準備プログラム

就労を希望する人達にとって、安心して就労体験のできる場、体力作りや人間関係の広がり、人付き合いの練習ができる場である。

今年度はコミュニケーションなど対人技能を学ぶプログラムとして、定期的にSST（社会生活技能訓練）を取り入れた。実際の場面を想定して人との会話を練習するといった内容もあり、利用者とのやりとりなどで実践し、振り返りにつなげていくこともできていた。

また、働くことへのきっかけづくりとして、企業とのマッチングも目指しており、今年度は企業インターンに行った会社に、その後アルバイトとして2名が就労につながったという成果もでている。今後も企業との連携や協働など積極的に取り組んでいきたいと考えている。

<事業内容>

①バーグ材処理及びアルミ缶圧縮作業

バーグ材処理及びアルミ缶圧縮については、利用者の体力向上などリハビリとしての作業を行っている。バーグ処理作業を通じて、協調性を学び、声を掛け合うなどコミュニケーションの練習にも繋がっている。しかし、バーグ材処理作業については原材料の終了をもって残念ながら11月で作業を中止とした。

作業日：月・水・木・土の適宜



作業日数：年間／52日
参加者数：158人（延べ）
パーク生産数：182個
パーク出荷数：132個

② ラボなごみ作業

パソコンを使った作業で事務作業補助やブログの更新などを行っている。

作業日：月・木／週
作業日数：年間／41日
参加者数：46人（延べ）

③ ひわだ拵え作業

県内唯一の檜皮葺業者である山口市の「有限会社ひわだや」の協力によろ、平成25年度より始めた桧の皮を屋根材に加工する作業。なごみ工房にて一人が作業を続け、材料である桧の皮を規程の形に加工後「ひわだや」に、納品している。

作業日：適宜
作業日数：年間／50日
参加者数：50人（延べ）

④ ヤギ当番

防府市の「株式会社山本工業」の協力で、メガソーラーでヤギを放牧し草を食べさせる事で除草を行っており、和の家ではヤギの健康チェックの依頼を受け、週3回ヤギの健康状態に異常がないかチェックする。草だけでは栄養が不足するためエサを与え、ソーラーパネルにヤギが上がっていいかの確認作業を行っている。動物が相手で癒される部分もあるが、命を預かることでもあり責任を感じる作業である。

作業日：火・木・土／週（4月～10月）
作業日数：年間／90日
参加者数：221人（延べ）



⑤ うり作業

昨年より、岩国市「有限会社みかわ」の依頼でうりうり募金プロジェクトを立ち上げ、奈良漬けのうりの植え付けから収穫、箱詰め出荷作業を行った。

暑い時期の作業であったが、生産者の方々や作業に参加した参加メンバーの頑張りもみられ、業務用冷蔵庫も設置することで昨年の2倍程度の収穫を得ることができた。

作業日：5月～8月末の適宜／年

作業日数：年間／46日

参加者数：213人（延べ）



⑥ 環境整備及び草刈作業

環境整備

草刈り

作業日：適宜

作業日：年3回

作業日数：74日

作業日数：5日

参加者：194人（延べ）

参加者：30名（延べ）

⑦ S S T（ソーシャルスキルズトレーニング）

対人関係や集団行動を上手に営んでいくための技術を学ぶ目的で、年間2回のS S Tを実施している。



実施日：第2、4月曜日

実施日数：年間／21日

参加者数：126人（延べ）

⑧ 企業インターン

協力企業において職場体験を行う。実際の作業に取り組みながら、就労に対するイメージを具体的にし、職場で必要なスキルや体力、対人関係などを実際の場面を通して学んでいる。

今回、（有）いしだクリーニングにて4日間実施し、4名が参加した。その後、その企業で2名が実際の就労につながった。



4、その他

今年度は団体の基盤整備の一環として、ビジョン（団体の目指す社会）やミッション（社会的役割・使命）の再度の意思統一と、実施する事業によってどのような成果を重ねながらミッションを達成しようとしているのかの仮説または戦略を示した「ロジック

モデル」の構築に取り組んだ。また、それによって事業ごとの目標などを整理することができ、平成30年度からの事業に向けて、持続性を見据えて事業の再編成ができた。

また、ホームページを新たに作成し、より当団体の行う事業が分かりやすく伝わるよう社会課題や事業内容の写真などを全面に出した形での情報発信を行った。また寄附をしやすくするために、クレジットカード決済機能も追加した。

(1) 基盤整備

団体の基盤整備の一環として、ビジョン（団体の目指す社会）やミッション（社会的役割・使命）の再度の意思統一と、実施する事業によってどのような成果を重ねながらミッションを達成しようとしているのかの仮説または戦略を示した「ロジックモデル」の構築に取り組んだ。

ロジックモデル作成は、山口市市民活動支援センターさぽらんての支援と（株）Pablico 長浜 洋二氏の指導を仰いた。

(2) 広報活動

- ・和の家通信発行 年間／3回（3,000部）
- ・ホームページ管理 CANPAN ブログからホームページに移行、クレジットカード決済機能の追加、Facebookと連動して情報発信
- ・チラシやパンフレットの作成・配布

(3) 理事会の開催

年間／5回（5月9日、6月7日、8月8日、1月30日、3月27日）

(4) 関係機関、団体との連携

- ・たのSEA秋穂（秋穂ふれあいまつり、あいお祭り参加）
- ・吉南病院（文化祭参加）
- ・山口市市民活動支援センター「さぽらんて」～運営相談、指導など
- ・山口県KHJきらら会（山口市駅伝参加）
- ・有限会社 ひわだや（就労支援協力）～山口市
- ・株式会社 山本工業（就労支援協力）～防府市
- ・有限会社 みかわ（就労支援協力）～岩国市
- ・合同会社 フリック（就労支援協力）～山口市
- ・有限会社いしだクリーニング（就労支援協力）～山口市

(5) ファンドレイジング

①「支え人。」プロジェクト

- ・ナチュラルセラピー ブルー様

「自分にご褒美上げていますか？癒され社会貢献プロジェクト」

- ・オリジナルフラワーブレンドティー リングリンク 様

「ハタラクを応援するブレンドティープロジェクト」

- ・有限会社 寿司やす 様

「寄り添う心プロジェクト」

- ・ヨガルーム ブーゲン華 様

「笑顔の繋がりプロジェクト」



<12/23 寄付金贈呈式 林 慶子様>



<12/26 寄付金贈呈式 りんどうすみ様>



<2/1 寄付金贈呈式 河野智代子様>



<2/21 寄付金贈呈式 安達浩司様・壱枝様>

② 寄附付き自動販売機

寄附付き自動販売機を個人・協力企業に設置してもらっている。

- ・道中 寿男様

- ・(株) あいお

- ・(株) 山本工業

③ 助成金の申請など

- ・赤い羽根共同募金助成金 ～ 1,900,000 円

「ひきこもりセーフティネット整備事業」

- ・秋穂地区社会福祉協議会

「福祉活動助成金」 ～ 200,000 円

- ・(株)セールスフォースドットコム～ソフトウェア使用
- ・トヨタ財団 2017年度国内助成プログラム そだてる助成～不受理
- ・積水ハウスマッチングプログラム～不受理

④うりうり募金プロジェクト

瓜を育てて地域も育てる仕組み作りを目指し、「うりうり募金プロジェクト」を今年度も実施した。協力の呼び掛けに対し、10名の生産者の協力を得て6t以上のうりの募金を受けた。毎日暑い中、収穫や出荷作業に多くの方々に協力いただき、メンバーと共に最後まで頑張ることが出来た。

協力生産者：10名

出荷（募金）量：6041.3kg

約410,000円相当の支援があった。